

2023年11月10日

各 位

東京都中央区日本橋浜町三丁目21番1号
株式会社建設技術研究所
代表取締役社長 中村哲己
(コード番号 9621 東証プライム)
問合せ 取締役常務執行役員管理本部長 鈴木直人
電話 03-3668-4125

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年8月14日に公表した業績予想及び2023年2月14日に公表した配当予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2023年12月期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 87,000	百万円 8,500	百万円 8,600	百万円 6,300	円 銭 453 30
今回修正予想(B)	91,000	9,700	9,800	7,000	503 67
増減額(B-A)	4,000	1,200	1,200	700	
増減率(%)	4.6	14.1	14.0	11.1	
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	83,485	8,017	8,235	5,874	415 49

(2) 2023年12月期個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 55,000	百万円 7,800	百万円 5,800	円 銭 417 32
今回修正予想(B)	57,000	8,950	6,500	467 69
増減額(B-A)	2,000	1,150	700	
増減率(%)	3.6	14.7	12.1	
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	51,359	7,024	5,167	365 43

(3) 修正の理由

国内建設コンサルティング事業において、国土強靱化基本計画の推進等を背景とした好調な受注に加え、業務単価の上昇や業務生産の効率化により、引き続き業績が順調に推移しています。また、海外建設コンサルティング事業において、業務が順調に進捗し、かつ、為替が想定より円安に推移しています。

以上の結果、売上高、各段階利益とも増加する見込みとなりましたので、前回発表(2023年8月14日)の業績予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 2023年12月期配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (2023年2月14日発表)	—	—	—	100.00	100.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	150.00	150.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
前 期 実 績 (2022年12月期)	—	0.00	—	100.00	100.00

(2) 修正の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題として位置付け、有価証券報告書において「中長期的には配当性向30%を目安とした利益の還元を目指す」旨を開示しており、安定した経営に不可欠である適正な内部留保を確保しつつ、適切な株主還元を行うことを基本としております。

このたび、直近の業績推移及び経営環境を総合的に勘案した結果、株主への利益還元の一層の充実を図るため、前回発表（2023年2月14日）の期末配当予想を1株当たり50円増配の150円に修正することといたしました。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因の変化により異なる結果となる可能性があります。

以 上